■資金繰り表（チェックポイント）

資金繰りの表の数値は現実の「キャッシュイン」と「キャッシュアウト」の実数を記入
売上高はキャッシュインになって初めて「経常収入」に記載する

現預金には「現金」と定期や積立を除く「流動性預金（普通・当座）」の残高を記入。（定期や積立はすぐに使えない）

作成する期間は決算と合わせて１２カ月で作成する

どこまでが「実績」でどこまでが「予定」かをしっかり表示

【金額単位：千円】

		R8/1月 実績	R8/2月 実績	R8/3月 予定	R8/4月 予定	R8/5月 予定	R8/6月 予定	R8/7月 予定	R8/8月 予定	R8/9月 予定	R8/10月 予定	R8/11月 予定	R8/12月 予定	年間計
	①繰越残高	500	380	4,530	4,280	3,930	3,880	2,330	1,380	3,110	2,560	1,910	960	
経常収支	売上収入（現金回収）	4,000	3,500					3,800	4,100	4,000	3,900	3,600	4,100	47,200
	売掛金回収	1,500	1,200					900	1,200	1,100	800	700	1,000	12,900
	②経常収入	5,500	4,700	5,500	5,500	5,400	4,300	4,700	5,300	5,100	4,700	4,300	5,100	60,100
経常収支	現金仕入支払	2,500	2,600				2,800	2,700						30,600
	買掛金支払	1,500	1,300				1,300	1,200						14,900
	人件費	500	500				500	500						6,000
	営業経費	600	550				550	550						6,650
	支払利息	100	100				100	100						1,200
	③経常支出	5,200	5,050	5,150	5,250	4,850	5,250	5,050	5,050	4,950	4,650	4,550	4,350	59,350
	④経常収支（②－③）	300	-350	350	250	550	-950	-350	250	150	50	-250	750	750
経常外収支	機械売却収入	50	0					0	50	0	0	0	0	100
	配当金収入	30	0					0	30	0	0	0	0	60
	⑤経常外収入	80	0	0	0	0	0	0	80	0	0	0	0	160
経常外収支	機械購入支払	150	150					150						1,800
	滞納税金支払	100	100					100						1,200
	⑥経常外支出	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	3,000
	⑦経常外収支（⑤－⑥）	-170	-250	-250	-250	-250	-250	-250	-170	-250	-250	-250	-250	-2,840
財務収支	○○銀行借入（元金）	0	5,000				0	0	0	0	0	0	0	5,000
	○○信金借入（元金）	0	0				0	0	2,000	0	0	0	0	2,000
	⑧財務収入	0	5,000	0	0	0	0							
財務収支	○○銀行返済（元金）	150	150											
	○○信金返済（元金）	100	100											
	⑨財務支出	250	250	350	350	350	350	350	350	450	450	450	450	4,400
	⑩財務収支（⑧－⑨）	-250	4,750	-350	-350	-350	-350	-350	1,650	-450	-450	-450	-450	2,600
	⑨繰越残高（①+④+⑦+⑧）	380	4,530	4,280	3,930	3,880	2,330	1,380	3,110	2,560	1,910	960	1,010	

本業に関する収入を記入
実績数値は現金出納帳を参考に

本業に関する支出を記入
人件費は福利厚生費も含む
経常的な税金等の支払いも含む
支払利息は経常支出に含める
実績数値は現金出納帳を参考に

経常収入：年間のキャッシュベースの入金
経常収支：ＰＬにおける「償却前営業利益」に相当
～ここがプラスであれば本業でキャッシュを獲得できているということ
ここがマイナスなら要注意

配当金や資産売却等による収入を記入

「経常収支」＋「経常外収支」＝フリーキャッシュフローと見做せる
「経常収支」＋「経常外収支」の合計がプラスなら事業の収益から返済原資が確保されているということ

資産購入の支出、経常外の支出（滞納税金や滞納社保の支払いなど）を記入

金融機関からの借入金
定期や積立の解約金を記入

■「期首の繰越残高」から「期末の繰越残高」がどのように推移しているのかを確認する
■「期首残高」＝「経常収支」＋「経常外収支」＋「財務収支」＝「期末残高」となる。残高の増減要因はどこにあるのか因数分解が必要

金融機関への返済元金部分
積立金や定期預金への振り替え分を記入

月末繰越残高は必ずプラスとなることを確認（マイナス＝資金ショートになる）
残高試算表の現預金残（現金＋流動性預金）と一致しているかを確認する